

文化庁陳述書に**捏造疑惑** 家庭連合解散裁判

—Aさんの証人尋問で明らかになったこと—

1 娘さんが鬱病だったという証拠はありますか？



元信者
Aさん

…20年前に一度、精神科に行かせたくらい…です。

2 過去の文書や発言との矛盾が明らかに



Aさんの音声

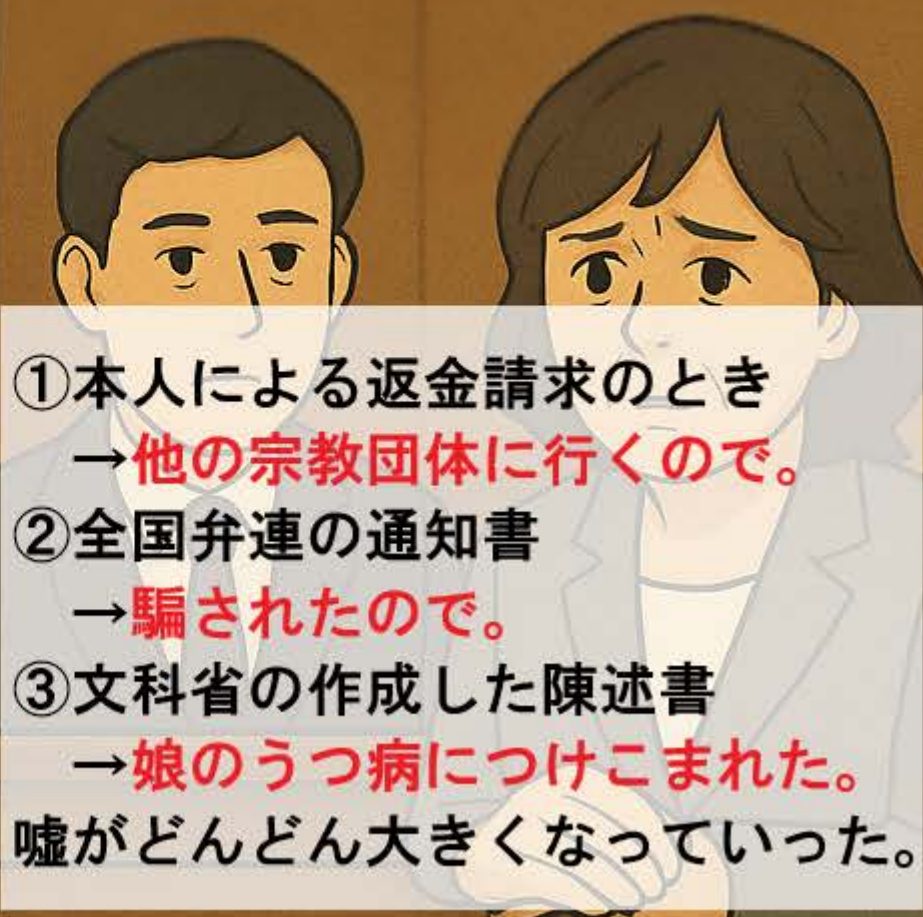
Aさんの娘は、バリバリのキャリアウーマンだった

3 陳述書は、ちゃんと読んで署名しましたか？



……あまり読んでませんでした

4 “献金の動機は娘の病気と先祖の呪い”という主張は、本当にA自身の言葉だったのか？



- ①本人による返金請求のとき
→他の宗教団体に行くので。
- ②全国弁連の通知書
→騙されたので。
- ③文科省の作成した陳述書
→娘のうつ病につけこまれた。
嘘がどんどん大きくなっていった。

文化庁陳述書に**捏造疑惑** 家庭連合解散裁判

——文科省の陳述書の捏造、Bさんの証人尋問で明らかに——

1



元信者
Bさん

“強要”や“恐怖”による
マインドコントロールを
受けました……

兄が自殺したと
聞かされ、恐ろしく
なって弥勒像を
買いました……

2

過去の回想



Bさんの主張では、
「兄を救うには、弥勒
菩薩を授かるしかあり
ません。」と言われた

しかし、実際は、弥勒像を欲しがっ
ていたBさんのために、Bさんがし
た献金に対する記念品として信徒ら
が贈呈したものだった。

3

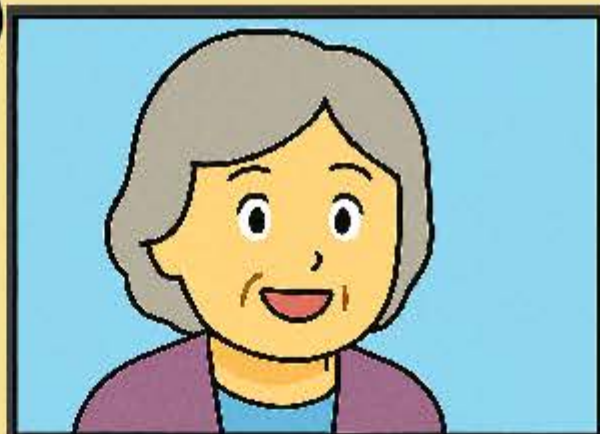
陳述書には、「Tさんから怒
られて献金しました。」と書いて
あるが……



Bさんは陳述書の
内容をほとんど答え
られなかった。

分かりません

4



過去の写真
笑顔のBさん

また、信仰を持っていた時の映像の
中でBさんは、Tさんに「お世話に
なった」と感謝の言葉を涙ながらに
何度も述べていた。

5

さらに、映像の中で、他の宗教から家
庭連合に戻った際、「2度と裏切りま
せん」と証言



Bさんの“自由意思”による信仰
の選択が明らかになった

6



法廷で指摘されたBさんは慌てふためいて
答えに窮するに至った。

文化庁陳述書に**捏造疑惑** 家庭連合解散裁判

～Cさんの証言～

家庭連合の信者Cさん(65歳)は、体験を話したただだった

ところが後日、家庭連合からの連絡で驚きの事実が…！



そこには、Cさんが話していない内容が――

Cさんは裁判所に陳述書の訂正を申し出た。



文科省は、「まさか陳述書名義人が解散命令裁判において法廷で反対尋問に晒されることはないだろう」と、あらん限りの虚偽を盛り込んだ陳述書を捏造していた。



文化庁陳述書に**捏造疑惑** 家庭連合解散裁判

～Dさんの証言～

1 Dさん(91歳)は、献金等を捧げ娘や夫を伝道し、長年熱心な信仰生活を続けていました。



元信者Dさん

この教えを
家族にも
伝えたいな

2 しかし、安倍元総理の事件後、メディアに影響された息子たちに反対された。

Dさんの息子たち

もう教会なんか
やめてよ！

3 その後、文科省は“Dの証言”として分厚い陳述書を裁判所に提出。

文科省

Dの
陳述書

これで印象操作できるな…

4 “勝手に名前を使われ、嘘を語られる”ことが、許されるのか

(Dさんの娘は、Dさんから伝道されたが…)

私が、お母さんを騙したという
陳述書を書いたの？

Dさんの娘

そんなの書いてないよ。
献金も返してほしいなんて
云ってない！